

令和7年度は、昭和100年、戦後80年という節目の年で、県内・国内におきましては、「初の女性首相・高市政権誕生」、「入場者数2,500万人を超えた大阪・関西万博」、「日経平均、初の5万円台」、「ジャングリア開業」、「県内最低賃金、初の千円超え」など明るい話題・情報もありましたが、「冬眠しない熊騒動!」、「令和の米騒動!」、「不安定な政局」、「変わらぬ基地負担」、「PFAS米軍基地汚染源問題」、「物価高・低所得・こどもの貧困」などなどかなり慌ただしい一年となりました。「新年度はどうなることやら…?」と思う今日この頃です!

さて、県医師会報2026年3月号…如何でしたでしょうか?

【表紙写真】「風車(かざぐるま) by 川野幸志先生」～「自然造形! 泰然自若!」～本当にお見事です!

【報告】①「沖縄県医学会総会」、②「医療ITセミナー」、③「イベント医療救護活動」…是非ご一読ください!

【表紙写真年間グランプリ】「magic hour by 豊見山直樹先生」～「玄人裸足! 流石常連!」～まったりとしたコメントも素晴らしい!

【生涯教育コーナー】「関節リウマチ診療の進歩と課題 by 小禄雅人先生」～「課題山積! 日進月歩!」～早期治療介入の重要性を痛感いたしました。

【インタビューコーナー】「県立八重山病院院長: 田仲齊先生 by 天顔俊穂先生」～「座右の銘: 永久の未完成、これ完成である! by 宮沢賢治」～「学び、創造し続けて行くこと! その終わりのないプロセスそのものが完成である!」～今度、朝のミーティングで使わせて頂きます。

【月間(週間)行事お知らせ】①「耳の日: 加齢性難聴 by 親川仁貴先生」～「生活習慣改善!

耳栓有効!」～「耳鼻科受診必要!」、②「世界腎臓デー: CKD 対策協議会 by 古波蔵健太郎先生」～「病態把握・“病い”の理解・協働・調整!」～「ちゅらまーみ腎プロジェクト!」～「透析患者減少!」、③「世界結核デー: 『World TB Day』by 比嘉太先生」～「年間約1,000万人発症! 約124万人死亡!」～「脅威感染症再認識!」…。

さてさて、海外におきましては、①「暴走を続けるトランプ政権(不法移民摘発・10万件を超えるビザ取り消し・『WHO・パリ協定』離脱、一方的なトランプ関税・対イラン強硬姿勢・グリーンランド問題・ベネズエラ問題・新モンロー主義 etc)」、②「落としどころの見えないロシア vs ウクライナ・イスラエル vs パレスチナ問題」、③「北朝鮮の大型ミサイル発射問題」、④「高市総理の『存立危機事態』発言に端を発した『台湾有事』問題」など国際社会は迷走を続けています。

医療界におきましても、「医業承継問題」、「医師会入会促進問題」、「診療報酬改定問題」、「地域医療構想問題」、「かかりつけ医・学校医・産業医・警察医」など難題山積の状態です。こういう時こそ、イライラせず、泰然自若、ウキウキワクワク、機嫌よく、みんなで仲良く元気よく、アゲインストの風を乗り切って参りましょうか! 合掌…!

【P.S.】大谷翔平選手の名言をご紹介します。「イライラしたら負けです!」～「イライラ」は自分の強みを再確認するチャンス!～①「あの人、いつも遅れるな～!」は「自分が時間を守っているから!」、②「あの人、レスおそいな～!」は「自分が即レスしているから!」、③「あの人、配慮が足りないな～!」は「自分が心配りしているから!」…。あ～、うちあたいたい!うちあたいたい!…。

広報委員 照屋 勉